

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 3月 27日

アンケート期間:令和4年3月1日～令和5年2月28日

事業所名 らいおんハート遊びリテーション自動発達支援センター 章加 保護者等数(児童数) 40人 回収数 22件 割合55%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22	0	0	0		当施設はエントランス部分が広く、粗大運動はもちろんのこと様々な活動において十分な広さは確保できている。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	18	3	0	1		保育士、児童指導員の配置の他、4月からはリハ職の配置を準備している。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	20	1	0	1		当施設は広さは十分だがバリアフリーの観点ではまだ未整備な部分がある。現在は基本的には各部屋へは段差がなく車いすの使用は可。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	21	1	0	0		児童発達管理責任者がモニタリングや職員同士ケース会議を行い、その子供に見合った個別支援計画が適切に実施していく。
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	22	0	0	0		毎月日々の活動プログラムが考えられ実施されている。月々テーマを定めそれに基づいて療育内容を決定し実施。戸外活動も積極的に取り入れるよう心掛けていく。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	7	11	2	無くても問題なし	今後、公共施設等の利用回数を徐々に増やし、様々な人との交流や社会性を身につけていくプログラムを検討中。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	3	0	1		契約時や見学時、または送迎時等において一通り説明していく。随時質問や疑問があった場合にも電話等にて説明を実施していく。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	19	3	0	0		連絡帳(HUG)や送迎時において子どもの様子など子どもの細かく伝えていく。また課題等についても電話や面談などで随時お話しその都度職員にも情報を周知していく。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18	4	0	0		年1回以上の面談の実施している。また面談が難しいご家庭においてはHUGや電話の細かなやりとりや送迎時にお話するなどの対応を行っている。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	4	11	3	・無くても問題なし。 ・コロナ前のように講習会や保護者参加のイベントがあるとよい。	コロナ渦での実施がなかなか難しいが、親子療育やサロン、講習会など同じ悩みを持つ保護者同士のコミュニケーションの場を今後検討していく。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18	3	0	1		苦情窓口を設置し、苦情があった際には防犯カメラのチェックや職員への聞き取りを行い、その日のうちにしっかりと子どもまたは保護者に対して状況説明ができるよう引き続き対応していく。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和 5年 3月 27日

アンケート期間: 令和4年3月1日～令和5年2月28日

事業所名 らいおんハート遊びリテーション自動発達支援センター草加 保護者等数(児童数) 40人 回収数 22件 割合 55%

	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18	3	0	1	都度声掛けをし職員に遠慮することなく自分の意思が伝えられるよう配慮していく。保護者に対してはHUGを活用し蜜に連携が取れるようにしていく。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	22	0	0	0	毎月活動の様子をおたよりにして配布している。また季節の行事などはホームページにて写真を載せ発信している。自己評価の結果についてもホームページにて発信できている。引き続き行っていく。
	14	個人情報に十分注意しているか	20	2	0	0	十分注意している。おたよりやホームページ等にも細心の注意を払い配布・発信していく。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	19	2	0	1	策定後はしっかりと説明を行い、質問や疑問等には都度答え説明していく。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18	2	1	1	地震や火事を想定し子どもと共に訓練を実施していく。また、職員に対する訓練についても引き続き外部講師を招き実施していく。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	17	3	0	2	様々な活動プログラムを考え、楽しみ安心して過ごせるよう配慮していく。
	18	事業所の支援に満足しているか	18	2	0	2	保護者との連携を密にしながら一緒に子どもの成長を見守っていく。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。